

神社小学校・大湊小学校の統合校 校名候補の選定について

1. 校名決定のプロセスについて

- ① 統合準備会で検討し、選定方法を決める。
- ↓
- ② ①で決めた選定方法に沿って、実施する。
- ↓
- ③ 結果を統合準備会（及び検討部会）で検討し、教育委員会へ校名候補を報告する。
- ↓
- ④ 教育委員会で決定後、議会で審議し、最終決定となる。

2. 選定方法について

◎統合対象校の伝統や歴史を尊重したうえで、児童生徒が夢と希望を持てるような、また児童生徒・保護者や地域住民から愛され親しまれるような新しい学校にふさわしい校名を選定する。

【検討内容】

* 選定方法の検討（どのような方法で行うか決定する。）

- ア. 公募により決定する。
- イ. 統合準備会内で決定する。
- ウ. 統合準備会でいくつかの校名候補をあげ、住民等に選んでもらう。
- エ. その他

< 検討の資料 >

	プラス面	マイナス面
アの場合	<ul style="list-style-type: none"> ・住民や児童生徒たちから広く意見を聴くことができる。 ・統合についての意識が高まる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・時間がかかる。 ・公募後、校名候補の絞り込みが難しい。
イ、ウの場合	<ul style="list-style-type: none"> ・時間があまりかからない。 ・校名候補の絞り込みが行いやすい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な人の考えを広く吸い上げられない。 ・押し付けられた印象が残る。